

編集 後記

日本公衆衛生学会会員の皆様には、新年度を向かえて改まった気分でご活躍のことと思います。日本公衆衛生雑誌第55巻第3号をお届けします。今号では、原著1本、公衆衛生活動報告2報、資料2編が掲載されています。内容も、遺族の悲嘆反応、食育活動や感染症診療における連携・体制づくり、遺伝子解析と疫学的解析を駆使して感染源を推測した事例、全国市町村の喫煙対策の現状と多岐にわたっておりますが、いずれもその所見、方法論ともに示唆に富む質の高い内容です。本号を一読して、実践的な公衆衛生活動の記録の重要性を再認識しました。研究や実践活動を活字に残していくのはたいへんな努力が必要ですが、再現可能な形で情報を伝えていくことで、貴重な成果が共有され、さらなる進歩が期待されます。会員各位の活動を記録し伝えていく場として、ぜひ日本公衆衛生雑誌をご検討いただければと思います。さて、編集委員による連載記事は楽しんでいただいていますでしょうか？ 好評の「医療経済学の基礎」に加え、今号より「親子保健・学校保健」と「運動・身体活動と公衆衛生」の連載が始まります。いずれも読者の多様な関心に答えるべく、先端のテーマが分かりやすく解説されています。会員の皆様による本誌の積極的なご活用を願う次第です。

次号予告 (第55巻・第4号)

原著

多胎児をもつ母親の不安状態と関連要因についての検討

単胎児の母親との比較分析から…杉本昌子, 他
都市部在住高齢者における介護予防健診の不参加者の特徴

介護予防事業推進のための基礎資料「お達者健診」より……………吉田祐子, 他
変形性膝関節症を有する高齢者を対象とした運動介入による地域保健プログラムの効果

無作為化比較試験による検討……………種田行男, 他

資料

タバコの誤飲事故に関する発生の実態と保護者の意識……………横田いつ子, 他

大阪府岸和田市における救急活動記録からみた自殺企図者の実態調査……………豊田泰弘, 他

連載

臨床経済学の基礎(1)……………大久保一郎

親子保健・学校保健(2)……………加藤則子

運動・身体活動と公衆衛生(2)……………荒尾 孝

『2007年版 インフルエンザの予防と対策』

米国疾病管理センター (CDC) 予防接種諮問委員会 (ACIP) 勧告

インフルエンザ対策のガイドラインとして世界中で参考にされている、米国疾病管理センターの予防接種諮問委員会の勧告 (2007年版) を翻訳したものです (2005年版, 2006年版も既刊)。

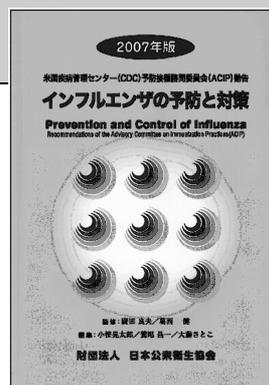
廣田良夫 葛西健 監修

B5判 123頁 定価 本体1,200円 (税別)

ISBN978-4-8192-0201-5 平成20年1月31日発行

〈目次〉

- インフルエンザワクチンの有効性と安全性
- 2007/08シーズンにおける3価不活化ワクチンおよび弱毒生ワクチンの使用に関する勧告
- 特定集団の予防接種に関する追加情報 ○ワクチン接種の実施と接種計画に関する勧告
- インフルエンザワクチンに関する研究と勧告の将来方向 ○季節性インフルエンザワクチンと鳥インフルエンザ
- 季節性インフルエンザに対する抗ウイルス薬の使用に関する勧告
- インフルエンザおよびサーベイランスに関する情報源 ○ワクチン接種後に生じた有害事象の報告
- 抗ウイルス薬投与後に生じた重篤な有害事象の報告 ○特定集団におけるインフルエンザ感染対策の追加情報
- 参考文献



発行所 財団法人 日本公衆衛生協会

160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 TEL 03-3352-4281 FAX 03-3352-4605

HP <http://www.jpha.or.jp> e-mail info@jpha.or.jp